

映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」学校上映について

□上映場所や日程、時間について

- a. 学校で上映する場所の確認（体育館、教室）、収容人数、空き状況、設備（プロジェクター、DVD・プレーヤー、スクリーン、音響など）の確認する。
※ 特に、音響は会場の常設のものを使用が前提。
- b. 映画が90分なので、通常の授業時間より長い上映になることを考慮。
- c. ブルーレイディスクが再生できる環境であることの確認。

□料金について

※学校上映に関しては、料金はとらない。

ただし、機材貸出等の実費は徴収する。（貸出費用別途記載）
また、必ず上映会の実施レポートの提出をお願いする。

□役割

- 1). 受付、スケジュール担当、予算担当、駐車場整理、機材設営担当、
当日司会、記録、場内整理などの役割が出てくる。
学校側と事前に打ち合わせ、生徒に協力をして頂き役割を当ててもよい。
生徒になるべく協力してもらおう。

□リハーサル：

- 1). 全体の流れのリハーサルができるようであれば確認しておく
- 2). 常設の設備（プロジェクター、DVDプレーヤー）がある場合は、音量や画面の事前確認を行う。
- 3). 機材を持ち込む場合は、事務局と相談してリハを行う。他チームが機材を使用している可能性がある為。

□上映：

- 1). 前日に最終チェックを行う。
持っていく物の確認、当日役割の最終確認など
- 2). 生徒にアンケートを配り、上映の感想などを記入してもらおう。

□上映終了後：

- 1). アンケートの集計を行う。
- 2). 学校へお礼状を送付する。